

日常の中で…

沖縄県立那覇商業高等学校 三年
與那覇 紗智

バラバラバラ

今日もそれは飛んでいる

青い空にそれが消えていこうとも

私はその風景になれてしまった

だって私が生まれる前から

それはある

いつだってそれはある

周りの人は言うだろう

今日も音がうるさいと

何もかも終わったはずなのに

ずっと昔からその陰は

六十九年前の悲劇を忘れぬようにと

私達についてきた

今を生きる若者でも

誰一人あの悲劇を知らぬ者はいない

毎日聞こえるあの音が

毎日米軍が集うあの場所が

存在する限り

沖縄の平和を叫ぶ声は

鳴り止まない

私達、若者もいつかは

叫び出すのかもしれない

あの日の陰よ

ついて来るなど

今を生きる老人も若者も

体感していることは変わらない

どうせ叫び出すのなら

真っ直ぐ前を向いていた方が

いいのかもしれない

私たちはまだ未来を

背負っているのだから